

平成29年度事業報告

社会福祉法人カメラ

平成29年度 事業報告

社会福祉法人カメラリア

1、 平成29年度の総括

当法人は乳幼児や児童に係る事業を中心に据え、平成30年3月現在で児童心理治療施設1施設、幼保連携型認定こども園1施設、保育所2施設、小規模保育事業3施設、放課後児童健全育成事業3施設の10事業所を運営している。

平成29年度は大村市においては待機児童対策として、「小規模保育事業所設置運営事業者募集」「保育所・認定こども園設置運営事業者募集」が実施され、当法人として小規模保育園を三城地区にて、認定こども園を上諏訪地区にて設置計画を行い応募した。結果、小規模保育園は採択、認定こども園は不採択となった。採択された三城地区の小規模保育園は、既設のかめりあ三城保育園の同一敷地内に平成30年1月1日「かめりあ三城第二保育園」として開設するに至った。また、前年度より準備を進めてきた、かめりあ富の原児童クラブ、かめりあ三城児童クラブを平成29年4月に新規開設。かめりあ富の原児童クラブとかめりあこども園の合築施設「かめりあ多目的棟」の建設を平成29年8月から実施し、平成30年3月に竣工に至った。かめりあ多目的棟は、1階をかめりあこども園の子育て支援拠点、2階から4階を児童クラブとして運用していく。なお、整備にあたっては平成29年度大村市放課後児童クラブ施設整備費補助金を活用した。さらに、大村椿の森学園においては、平成30年4月からの小中学生の公教育が県立学校管轄と変更されることに備え、子どもたちの学習環境をより充実したものとするよう学習棟整備を行った。

新規事業を展開する一方、人材確保や人材育成にも取り組みを進めた。前年度に引き続き、各制度を活用しながら職員の処遇改善（給与等）、給与体系の見直しを実施するとともに、平成29年度は保育士のパート職員等において柔軟な勤務日数や勤務時間での対応を行い、多様な働き方にも対応した採用を進めてきた。また、年度中の育児休暇取得者は11名、育児等に係る時間短縮勤務者は2名とワークライフバランスに向けた取り組み、契約社員の正規雇用転換など、職員の定着に向けての取り組みも行ってきた。人材育成においては、処遇改善加算に伴う職務配置をより実践的かつ効果的に行えるよう、専門的知識や技能の習得に向けた研修等の充実を図った。当法人の事業展開においては、職員の定着と新規の人材確保は中長期の重要課題として今後も検討を継続していくことが必要である。

平成29年4月1日 かめりあ三城児童クラブ、かめりあ富の原児童クラブ開設

平成29年8月3日 多目的棟建設工事入札実施

平成29年9月1日 大村市保育事業所設置運営事業者公募

平成29年9月23日 大村市保育事業所設置運営事業者公募公開プレゼンテーション

平成29年9月26日 大村椿の森学園公用車入札実施

平成29年9月29日 大村市保育事業所設置運営事業者公募の結果通知

平成30年1月1日 かめりあ三城第二保育園開設

平成30年3月16日 多目的棟竣工

2、 事業所の概要

	施設種別	施設名	所在	定員	
第1種社会福祉事業	児童心理治療施設	大村椿の森学園	大村市	55名	
第2種社会福祉事業	幼保連携型認定こども園	かめりあこども園	大村市	210名	
		保育園	あじさい保育園	市川市	100名
			いちょう保育園	大崎市	90名
	小規模保育事業	かめりあ保育園	大村市	12名	
		かめりあ三城保育園	大村市	19名	
		かめりあ三城第二保育園	大村市	19名	
	放課後児童健全育成事業	かめりあ児童クラブ	大村市	45名	
		かめりあ三城児童クラブ	大村市	40名	
		かめりあ富の原児童クラブ	大村市	19名	

3、 地域貢献の取組み

乳幼児や児童に係る地域のニーズ、社会問題に幅広く貢献できるような取組みを実施するとともに、グループである医療法人カメリアとも協同した取組みも実施した。

3-1 地域の子育て、児童福祉等に係る連携

- ・大村市要保護児童対策地域協議会
- ・大村市相談業務担当者会
- ・大村市食育推進本部会
- ・富の原小学校区青少年健全育成協議会
- ・千葉県子育て支援事業担当者会議 他

3-2 地域の子育て、児童福祉の人材育成に係る取組み

- ・教職員、民生児童委員等の施設見学及び児童虐待等に係る講義
平成29年大村地区初任者研修（特別支援学校）
平成29年度諫早・島原地区初任者研修訪問研修（特別支援学校）他
- ・外部機関の研修会等における講師派遣
平成29年度児童福祉司任用後研修
平成29年度基幹的職員研修

要保護児童対策地域協議会ネットワーク研修会（下関市役所主催）
大村市立富の原小学校「総合的な学習の時間」
妙典中学校キャリア教育セミナー 他

・各種実習生の受入

長崎大学、活水女子大学、長崎純心大学、長崎短期大学、長崎女子短期大学、長崎医療こども専門学校、福岡こども専門学校、東京こども専門学校、東京平成大学、東京立正短期大学、聖徳大学、仙台こども専門学校、仙台こども専門学校、宮城誠真短期大学、こども L.E.C センター、幼稚園等新規採用教員

・職場体験の受入

長崎県立大村高等学校、大村市立富の原小学校、大村市立桜が原中学校、市川市立妙典中学校、市川市立妙典小学校

・地域との交流

市川市立妙典中学校ふれあい交流会、市川市立行徳小学校、市川市立妙典小学校

・施設見学等

九州文化学園幼稚園、西海市役所、からつ医療福祉センター、宮城誠真短期大学 他

・第12回カメラアこころのワークショップ（医療法人カメラ共催）

日 程 平成30年1月20日～21日

場 所 大村市男女共同参画推進センター

テーマ 貧困問題を考える

講 師 村井琢哉氏（NPO法人山科醍醐こどものひろば 理事長）

小河光治氏（公益財団法人あすのば 事務局長）

3-3 その他

- ・「平成29年度大村市小規模保育事業所設置運営事業者募集」に対する応募（採択）
- ・「平成29年度大村市保育所・認定こども園設置運営事業者募集」に対する応募（落選）

4、 法人運営とその他の取組み

4-1 評議員会、理事会

評議員会（2回開催）、理事会（7回開催）

4-2 事業所間交流

合同施設長会（5月16日、6月29日、2月22日）

保育事業所交流研修（8月10日）

4-3 苦情解決

各事業所において、苦情対策要綱に従い対応

4-4 安全、衛生管理

計画的な防災・避難訓練、各種検査の実施

4-5 その他

『役立つ！書ける！1歳児の指導計画』（チャイルド社）に寄稿

5、 法人の沿革

- | | | |
|-------|-----|--|
| 平成14年 | 5月 | ・ 社会福祉法人カメラア設立 |
| 平成15年 | 4月 | ・ 情緒障害児短期治療施設 大村椿の森学園開設 |
| 平成18年 | 5月 | ・ 大村椿の森学園 多目的施設竣工 |
| 平成20年 | 3月 | ・ 富の原くじら児童クラブ開設 |
| 平成20年 | 4月 | ・ 大村椿の森学園 定員変更（入所定員を35名から40名へ変更）
・ 厚生労働省 平成20年度障害者保健福祉推進事業 |
| 平成21年 | 4月 | ・ 大村市立竹松幼稚園、竹松保育園の民営化に伴う事業譲渡により
くじら認定こども園の事業開始 |
| 平成22年 | 3月 | ・ 大村椿の森学園 内部改修工事 |
| 平成23年 | 4月 | ・ いちよう保育園開設
・ あじさい保育園開設 |
| 平成24年 | 4月 | ・ くじら認定こども園をかめりあこども園へ名称変更
・ 富の原くじら児童クラブをかめりあ児童クラブへ名称変更 |
| 平成26年 | 7月 | ・ かめりあこども園新築移転 |
| 平成27年 | 9月 | ・ 小規模保育園 かめりあ保育園開設 |
| 平成28年 | 4月 | ・ 小規模保育園 かめりあ三城保育園開設 |
| | 12月 | ・ 大村椿の森学園 グラウンド竣工 |
| 平成29年 | 4月 | ・ 児童福祉法改正に伴い、大村椿の森学園の施設種別名称変更
児童心理治療施設 大村椿の森学園
・ かめりあ富の原児童クラブ開設
・ かめりあ三城児童クラブ開設 |
| 平成30年 | 1月 | ・ かめりあ三城第二保育園開設 |
| 平成30年 | 3月 | ・ かめりあ多目的棟ビル竣工
・ 大村椿の森学園 学習棟整備 |

以上